

(様式3)

事業所名 ほほ笑みホーム梨ノ木荘

目標達成計画

作成日: 令和 3年 8月 31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者や家族等の意見は、管理者や職員が口答で受け入れているが、ご感想・ご意見を文章では受け入れている	・意見箱は設置したが、コロナ禍により訪問者もないため、ご家族に対しアンケートを作成し、アンケート結果を運営計画に盛り込んでいく ・面会制限が解除された場合に、事業所訪問時にご意見を記入し意見箱を活用していく	・毎月の便りと共にアンケート用紙を送付し、ご意見を伺っていく ・事業所入口にご意見用紙が分かるようにし、来所時にはご記入いただけることを案内していく	3ヶ月
2	49	事業所内で外出機会が少なく、ご家族とも出かけられていない	・季節ごとの行事を大切にし、利用者と共に季節感のある物を作成していく ・事業所の車で自宅周辺までドライブするなど、人との接触を避けた外出を計画していく	・壁飾りは季節に応じたものとし、食事も季節が感じられるものをメニューとして取り入れていく ・利用者ご家族とも相談しながら、車の窓越しでもご家族や知人と会えるように計画する(お彼岸など)	12ヶ月
3	2	地域の方との交流の場が少ない	・地域活動への積極的な参加をしていく ・運営推進会議等に利用者・事業所の案内を行い、交流できる方法などを検討していく(現状での地域活動を把握し、参加の方法を考えていく)	・回覧板の活用(地域活動の情報収集) ・人込みを避けて、地域の由来ある場所や物に触れる機会を持つ	12ヶ月
4	11	事業所運営に関して、職員の意見が反映できていない	職員面接が進んでいないため、職員面接を定期的に計画していく	10月・3月には面接を実施する(大屋施設長と相談し、予定を組んでいく)	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成してください。